

令和3年度

青森県地域年金展開事業 取組状況

(令和3年11月30日現在)



日本年金機構

Japan Pension Service

青森年金事務所

(青森県代表年金事務所)

目 次

1 地域連携事業

- (1) 事業の取組状況
- (2) 総括・分析と今後の対策

2 年金セミナー事業

- (1) 事業の取組状況
- (2) 総括・分析と今後の対策

3 地域相談事業

- (1) 事業の取組状況
- (2) 総括・分析と今後の対策

4 年金委員活動支援事業

- (1) 事業の取組状況
- (2) 総括・分析と今後の対策

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組状況

6 各年金事務所の取組状況

7 第1回青森県年金ポスターコンクールの取組状況

8 青森県地域年金事業運営調整会議の開催

1 地域連携事業

(1) 事業の取組状況

① 自治体との連携

- ・ 各年金事務所において、管内市町村国民年金事務担当者研修会を実施し、国民年金保険料納付状況等の説明、国民年金の適用・保険料関係事務及び年金給付関係事務について疑問点の整理や意見交換を行いました。
国民年金収納対策、お客様サービスの向上に繋がられるよう連携強化を図りました。

○ 研修会の実施回数及び出席者数

令和 3年11月30日現在

事務所名	令和2年度		令和3年度		増 減	
	実施回数	出席人数	実施回数	出席人数	実施回数	出席人数
青 森	2回	15名	2回	17名	増減なし	2名増
八 戸	0回	—	1回	13名	1回増	13名増
弘 前	1回	12名	2回	69名	1回増	57名増
む つ	1回	17名	2回	33名	1回増	16名増
合 計	4回	44名	8回	132名	4回増	88名増

- ・市町村から国民年金事業及び地域年金展開事業に対し、ご理解を得る場として市町村を訪問し、理事者(首長)等と意見交換を実施しました。また、併せて職域型年金委員の設置依頼を行いました。
- ・市町村の国民年金事務担当者向けに、情報誌「かけはし」を発行し、制度や事務手続き、各種お知らせを周知しました。(奇数月発行)
- ・防災無線やケーブルテレビなどの広報媒体を活用した制度周知の協力依頼を実施しました。
- ・全市町村に「わたしと年金」エッセイ募集ポスターの掲示、リーフレット設置の協力依頼を実施しました。
また、11月には「ねんきん月間」周知用ポスターの掲示、リーフレット設置の協力依頼を実施しました。
- ・各年金事務所から管内市町村に対し、予約制年金相談周知用ポスターの掲示、リーフレット設置の協力依頼を実施しました。
- ・成人式における国民年金制度リーフレットの配布について協力依頼を実施しました。
- ・ねんきんネットの利用促進について、市町村国民年金担当者研修実施時にチラシを配布し、利用拡大に向け周知の協力依頼を実施しました。

② 関係団体との連携

- ・ 青森県社会保険労務士会との打ち合わせを毎月実施し、各年金事務所の相談窓口の業務委託状況や課題、届書等の取扱いにかかる留意事項について、会員の社会保険労務士へ周知を図っていただきました。
- ・ 青森県社会保険労務士会主催による研修会・制度説明会の実施、及び一般財団法人青森県社会保険協会主催による研修会・制度説明会へ講師派遣を行いました。
- ・ 「街角の年金相談センター青森(オフィス)の運営」及び「各年金事務所の年金相談窓口の業務委託」について、青森県社会保険労務士会と連携し、お客様に身近で便利な年金相談窓口として利用拡大を図りました。
- ・ 一般財団法人青森県社会保険協会発行の「社会保険 あおもり」に記事の提供を行い、事業所に対して社会保険制度及び予約制による年金相談の周知を図りました。(偶数月発行)

○ 関係団体における制度説明会の実施状況

令和 3年11月30日現在

団 体 名	実施回数	参加者数	開催事務所	内 容
一般財団法人青森県社会保険協会	4回(4回)	84人	全事務所	初任者社会保険事務研修
青森県社会保険労務士会	1回	100人	青森	厚生年金保険適用手続き

* 注：実施回数()内は令和2年度実績

③ その他特徴的な取組

【青森】

- ・ 県内における予約制年金相談周知のため、周知用ポスター掲示、リーフレットの設置協力依頼を行いました。
 - JR(盛岡支社・秋田支社・北海道函館支社)
 - 県内主要金融機関
 - 県内全域に店舗を有する大規模小売店
 - 青森県農業協同組合中央会
 - 青森県漁業協同組合連合会

【八戸】

- ・ 駐留軍労働者労務管理機構三沢支部主催「退職準備研修会」において、退職後の年金制度等について説明を行いました。(38名)
- ・ ねんきんネットの利用促進のため、出張年金相談や年金セミナーなどの機会を活用し、利用促進用リーフレットの配布を行いました。
- ・ 冠婚葬祭業の会社へ予約年金相談周知のため、周知用ポスター掲示の協力依頼を行いました。
- ・ 田子町ケーブルテレビへの年金広報を実施しました。

【弘前】

- ・管内私鉄1社へ周知用ポスター掲示、リーフレットの設置協力依頼を行いました。
- ・FM放送へ年金事務所職員が直接出演し、年金制度の説明を実施しました。

【むつ】

- ・社会保険委員会との共催により制度説明会の研修を実施しました。
- ・電子申請利用促進のためパンフレットを、むつ商工会議所の会報へ折込依頼し周知を図りました。

(2) 総括・分析と今後の対策

総括・分析	今後の対策
・市町村との意見交換の機会として、理事者への協力依頼を実施し、一層の連携協力体制の向上を図りました。 ・予約制年金相談周知のため、県内主要金融機関、県内JR各社の駅へポスター・リーフレットの掲示・設置協力依頼を行い、お客様のサービス向上に取り組みました。 ・関係団体からの研修会や講習会への講師派遣の要請に対し、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底のうえ、年金制度説明会を行いました。	・市町村のニーズをお聞きしながら事業計画に沿った研修等を実施してまいります。 - また、研修会に限らず、市町村職員との意見交換の場を設けながら一層の連携を図ってまいります。 ・制度説明会については、新型コロナウイルス感染症防止及び受講機会の拡大等の観点から、非対面型のオンラインによる実施について推進していきます。 ・予約制年金相談については関係機関に対する協力依頼を実施し、引き続き普及拡大に努めてまいります。

2 年金セミナー事業

(1) 事業の取組状況

① 年金セミナー開催に向けたアプローチ

- ・青森県教育庁や高等学校長協会等の協力を得て周知を図り、高校・特別支援学校に対し年金セミナーの実施要請を行いました。今年度は新たに、障害年金の周知取組として、特別支援学校へのアプローチを実施しました。
- ・地域年金推進員を活用し、高校へ非対面形式(オンライン・DVD動画)を含めたセミナーアプローチを実施しました。＜アプローチ数：240^{*}回(令和2年度:216回)＞

※文書・電話勧奨すべて含む

② 年金セミナーの実施

- ・上記アプローチの結果、下記のとおり12校実施し、12月以降に55校の年金セミナー実施を予定しています。
- ・今年度は、11月に特別支援学校1校で2回の年金セミナーを実施しました。12月以降においても、4校の特別支援学校で実施予定となっています。

○ 年金セミナー実施状況(事務所別)

令和3年11月30日現在

事務所名	令和2年度	令和3年度		増減	新規実施校
		4月～11月	12月以降		
青 森	16校(16回)	3校(3回)	19校(19回)	6校増(6回増)	8校
八 戸	25校(25回)	2校(2回)	19校(19回)	4校減(4回減)	1校
弘 前	13校(13回)	6校(7回)	12校(12回)	5校増(6回増)	11校
む つ	8校(8回)	1校(1回)	6校(6回)	1校減(1回減)	-
合 計	62校(62回)	12校(13回)	56校(56回)	6校増(7回増)	20校

○ 教育機関別実施内訳

令和 3年11月30日現在

教育機関	令和2年度	令和3年度		増 減
		4月～11月	12月以降(予定)	
大学、短大	実施なし	2校 (441名)	1校 (2名)	3校増 (443名増)
各種学校	5校 (186名)	4校 (217名)	3校 (61名)	2校増 (92名増)
高等学校	57校 (6, 049名)	5校 (766名)	47校 (4, 947名)	5校減 (336名減)
特別支援学校	-	1校 (40名)	4校 (88名)	5校増 (128名増)
合 計	62校 (6, 235名)	12校 (1, 463名)	55校 (5, 098名)	5校増 (326名増)

※()は受講者数

③ 年金セミナーアンケート結果

アンケートに協力をいただいた11校(1, 178名)の結果において、年金に対するイメージが大幅に改善されています。

○ 「とても良い・まあ良い」と回答した者の割合

令和 3年11月30日現在

教育機関	受講前	受講後
大学・短大	34. 4%(74名)	87. 0%(187名)
各種学校	44. 7%(97名)	88. 5%(192名)
高等学校	37. 9%(283名)	90. 8%(677名)
合 計	38. 5%(454名)	89. 6%(1, 056名)

※ 詳細は、別添《参考資料1》「年金セミナー アンケート集計結果」を参照。

④ 関係団体との協力連携

- ・ 青森県との協力連携

青森県教育庁及び総務部総務学事課に対して、県内の公立高等学校及び私立中学校・高等学校における、年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイ募集について、協力依頼を実施しました。

- ・ 青森県高等学校長協会との協力連携

県内の公立高等学校における、年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイ募集について、協力依頼を実施しました。

- ・ 青森県内市町村教育委員会との協力連携

県内中学校における「わたしと年金」エッセイ募集について、協力依頼を実施しました。

- ・ 自治体、関係機関との協力連携

青森県立図書館、青森市民図書館に対して、「わたしと年金」エッセイ募集のポスター掲示の協力依頼を実施しました。

- ・ 青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会との協力連携

県内の各商工会議所及び商工会に対して「わたしと年金」エッセイ募集について、周知用ポスター掲示とリーフレットの設置等の協力依頼を実施しました。

⑤ 令和3年度「わたしと年金」エッセイ応募結果

- ・ 青森県内では一般から2名、中学生から1名の応募があり、一般から応募された1名の方が、厚生労働大臣賞を受賞されています。

○「わたしと年金」エッセイ全国応募件数

年度	一般	学生			合計
		中学生	高校生(専門学校等)	大学生	
令和2年度	54名	8名	878名(1名)	2名	942名
令和3年度	70名	39名	1,433名(0名)	54名	1, 596名

⑥ 地域年金推進員の活用

学校との連絡・調整や生徒へのプレゼン能力に長けた教職員OB2名を「地域年金推進員」として委嘱し、県内を青森・弘前年金事務所管内と八戸・むつ年金事務所管内の2地区に分け、高等学校を中心に年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイの応募について、協力依頼を実施しました。

令和2年度に引き続き2名の地域年金推進員によるきめ細かなアプローチを継続的に実施し、効果的にセミナー開催へ繋げています。

(2) 総括・分析と今後の対策

総括・分析	今後の対策
・新型コロナウイルス感染症防止に対応するため従来の対面による年金セミナーの他にDVDやオンラインでの年金セミナーを実施することができました。 ・令和3年度の「わたしと年金」エッセイ募集については、一般から2名、中学生から1名の応募がありましたが、高校生からの応募者はありませんでしたので、拡大に向けた取り組みが必要です。	・従来の対面による年金セミナーは、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえで行います。 - また、非対面オンライン型式やDVDによる実施のアプローチを進めていきます。 ・「わたしと年金」エッセイ募集について、関係団体への協力依頼と、県内教育機関への働きかけを引き続き行ってまいります。

3 地域相談事業

(1) 事業の取組状況

① 市町村での出張年金相談

年金事務所に直接出向くことが困難なお客様の利便性向上や市町村の要望により、県内3事務所において定期的な出張年金相談を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う全国の緊急事態宣言や県内での感染者の発生状況を踏まえ、市町村と開催可否の検討を行いながら実施しました。結果として、令和3年4月～11月で計画していた全36回の出張年金相談のうち、1回が中止となりました。

出張年金相談の実施日については、実施市町村の窓口での周知や広報誌への掲載を依頼するとともに、一般財団法人青森県社会保険協会発行の会報誌、日本年金機構発行の広報誌に掲載し、実施にあたっては予約制により、お客様にお待ちいただくことなく効率的に年金相談が実施できました。

なお、各出張年金相談においては、街角の年金相談センター青森(オフィス)から1名を配置していただき、共同で実施しました。

また、ねんきん月間において「年金相談」を県内3事務所で、「国民年金保険料納付・免除相談」を県内2事務所で実施しました。

○ 市町村での出張年金相談の実施状況

令和 3年11月30日現在

事務所名	実施場所（実施日程）	相談者数	
		令和2年度	令和3年度
青 森	野辺地町(偶数月)	44名	34名
	七戸町(奇数月) (中止1回)	44名	22名
八 戸	十和田市役所(毎月1回)	122名	78名
	三沢市(偶数月)	51名	35名
弘 前	五所川原市役所(毎月1回)	97名	73名
	つがる市役所(毎月1回)	92名	73名
合 計	開催35回、中止1回	450名	315名

② ハローワークにおける国民年金説明会の実施状況

これまで、各ハローワークで実施されていた集合形式の離職者説明会については、新型コロナウイルス感染症の流行後、令和2年3月から県内全てのハローワークにおいて中断されました。

現在、各ハローワークの離職者説明会は、1回あたりの人数制限を行い実施回数を増やすなど感染防止対策を図りながら再開されていますが、時間を短縮する必要があり、従来のように年金事務所職員が直接説明をする時間をいただくことができないため、その対応として、ハローワーク職員に、離職後の年金手続きに関するチラシや申請書等について、配布の協力をいただいております。

また、やむなく事業閉鎖される事業所で開催されたアシストハローワーク(ハローワークの臨時窓口)において、離職後の国民年金の手続きについて説明の時間をいただき、周知を図ることができました。説明会終了後には、手続等の相談会も併せて実施しました。

○ アシストハローワークの実施状況

令和 3年11月30日現在

事務所名	アシストハローワーク	回数	参加者数	相談者数
青 森	ハローワーク青森	4回	97名	41人
八 戸	ハローワーク八戸	2回	76人	14人
合 計		6回	189人	55人

③「ねんきんネット」の利用促進

各年金事務所において、年金相談や国民年金手続きで来所された方を始め、年金委員や適用事業所(被保険者)等へ「ねんきんネット」利用に必要なアクセスキーの申し込み協力依頼を行い、年間の発行目標数を上回ることができました。

○ 目標達成状況

令和 3年11月30日現在

事務所名	目 標	実 績	達 成
青 森	1, 143	3, 016	263. 9%
八 戸	1, 317	2, 225	168. 9%
弘 前	1, 257	3, 945	313. 8%
む つ	287	633	220. 6%



(2) 総括・分析と今後の対策

総括・分析

- ・ コロナ禍ではありますが、地域住民の利便性を確保するため、新型コロナウイルス感染症防止対策及び市町村との連携を図りながら、出張年金相談を行いました。
- ・ 出張年金相談の開催にあたり、街角の年金相談センター青森(オフィス)と連携し共同で実施しました。
- ・ コロナ禍により、ハローワークの離職者説明会で直接説明はできていませんが、アシストハローワークにおいて、離職後の国民年金手続きについて周知を図ることができました。引き続き連携を図っていきます。

今後の対策

- ・ 出張年金相談については、市町村からの要望等も踏まえ、お客様の利便性向上のため街角の年金相談センター青森(オフィス)と連携し引き続き実施してまいります。
- ・ 離職後の国民年金手続きや特例免除制度の周知等を図るうえでは、ハローワークでの説明会は貴重な機会であり、引き続き協力連携を図ってまいります。
- ・ アシストハローワークなど多方面での年金制度説明会実施にむけ、関係機関との連携を図ってまいります。
- ・ 年金事務所に来所された方を始め年金委員や適用事業所へ「ねんきんネット」利用促進の協力依頼を積極的に進めていきます。

4 年金委員活動支援事業

(1) 事業の取組状況

① 年金委員の研修会、意見交換会の実施

職域型年金委員に対して従来実施していた、全国健康保険協会青森支部と青森、八戸、弘前、むつの各社会保険委員会との共催による研修会は、新型コロナウイルス感染防止のため実施できませんでしたが、「職域型年金委員つうしん」「社会保険適用拡大ガイドブック」「電子申請リーフレット」を送付することにより活動支援を行いました。

11月の年金委員功労者表彰にあわせて実施していた研修会についても、新型コロナウイルス感染症防止を優先したため実施できませんでした。

地域型年金委員に対して、各年金事務所において実施していた地域型年金委員連絡会についても、コロナのウイルス感染防止のため実施できませんでしたが、広報誌「支えあい」、情報誌「かけはし」を送付することで活動支援を行いました。

また、11月には、テレビ会議システムを活用したリモート型式、及びWeb会議サービス(Microsoft Teams)を活用した「全国年金委員研修」に、各年金事務所管内から53名の年金委員が参加しました。

○全国年金委員研修の参加者数（令和3年11月19日開催）

事務所名	オンライン	参集	合計
	職域型	地域型	
青 森	7名	4名	11名
八 戸	-	2名	2名
弘 前	7名	2名	9名
む つ	27名	4名	31名

② 年金委員表彰の実施

「ねんきん月間」において、多年にわたり年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方々に対し、新型コロナウイルス感染症対策を図ったうえで、年金委員功労者表彰伝達式を開催しました。

開催にあたっては、県内の年金事務所、全国健康保険協会青森支部、一般財団法人青森県社会保険協会、青森県社会保険委員会連合会との共催により実施しました。

- 開催日 令和3年11月17日(水)
- 開催場所 ホテル青森
- 受賞者数 厚生労働大臣表彰 1名
日本年金機構理事長表彰 4名
日本年金機構理事表彰 9名
- 表彰伝達式出席者 40名

※共催機関においても、それぞれ表彰を行いました。



厚生労働大臣表彰伝達式の様子



年金委員の功労者表彰伝達式の様子



年金委員功労者表彰伝達式の様子

③ 年金委員の委嘱拡大に向けた取り組み

- ・ 社会保険新規適用事業所に対して、毎月年金委員の推薦依頼を実施しました。
- ・ 一般財団法人青森県社会保険協会が発行する会報誌「社会保険あおもり」(12月号)に「年金委員・健康保険委員」募集の記事掲載の協力をいただきました。
- ・ 既に、年金委員が設置されている事業所に対して、複数名の年金委員を推薦していただけるよう、11月の「ねんきん月間」に文書による推薦依頼を実施し、新たに9名の推薦をいただくことができました。
- ・ 年金委員の未設置事業所に対して、事務担当者の交代時期に合わせて、文書による年金委員の推薦依頼を実施しました。
- ・ 全国健康保険協会青森支部における、健康経営宣言事業所への年金委員制度の周知及び委嘱推薦の依頼を実施しました。
- ・ 青森県社会保険労務士会に対して、地域型年金委員の推薦依頼を実施しました。
- ・ 管内市町村及び商工会へ職域型年金委員の推薦依頼を実施しました。

○年金委員数の推移

令和 3年11月30日現在

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
職域型	1, 449名	1, 429名	1, 426名	1, 445名	1, 581名
地域型	79名	67名	69名	75名	89名
合 計	1, 528名	1, 496名	1, 495名	1, 520名	1, 670名

	実施月	対象	勧奨事業所数	推薦件数
青森	毎月	新規適用事業所	84事業所	推薦なし
	5月	未設置事業所(被保険者40名以上)	204事業所	推薦なし
	8月	青森市町会連合会	－	推薦なし
	9月	全国健康保険協会青森支部健康宣言事業所	151事業所	7件
	10月	管内市町村	8市町村	3件
	11月	既設置事業所(被保険者20名以上)	217事業所	9件
八戸	7月	既設置事業所	423事業所	20件
	8月	未設置事業所	6276事業所	94件
	11月	地域型委員	1名	1件
弘前	6月	未設置事業所	291事業所	3件
	11月	弘前市町内連合会	－	推薦なし
	11月	弘前市シルバー人材センター	－	推薦なし
むつ	7月	未設置事業所	238事業所	7件
	8月	既設置事業所	134事業所	4件
	11月	未設置事業所	199事業所	1件

(2) 総括・分析と今後の対策

総括・分析

- ・ コロナ禍により、職域型・地域型年金委員を対象とした研修会等の開催ができませんでしたが、オンラインによるWeb会議サービスを活用して開催された「全国年金委員研修」では53名の参加があり制度周知を行うことができました。
- ・ 全国健康保険協会青森支部の協力により、新規健康保険委員委嘱者に対し年金委員制度の周知・勧奨を実施していただきました。
- ・ 年金委員委嘱拡大の取組として、既設置事業所へ複数名の推薦依頼を実施し、委員を設置することができました。

今後の対策

- ・ 研修会等の開催にあたっては、これまでの対面方式による制度説明会に加えWeb会議サービスを活用したオンライン説明会等の開催を充実させてまいります。
- ・ 職域型年金委員の委嘱拡大は、同一事業所への複数名の委嘱、及び未設置事業所への新たな委嘱に引き続き取り組んでまいります。
- ・ 地域型年金委員の委嘱拡大については、公的年金制度の知識に長けた社会保険労務士や、地域において活動している方への委嘱拡大を目的に関係機関や自治体への推薦依頼と市町村広報誌を活用した募集を行ってまいります。

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

日本年金機構は、厚生労働省と協力して国民の皆さまに公的年金を身近に感じていただき、年金制度に対する理解を深めていただくよう、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動を展開してきました。

また、国民お一人お一人に「ねんきんネット」を利用して年金記録や年金受給見込額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、厚生労働省において、平成26年度より11月30日(いいみらい)を「年金の日」に制定し、公的年金制度に対する理解を深めていただく取組を実施しています。

「ねんきん月間」

- 例年、東京都で実施されていた「全国年金委員研修」がコロナ禍ではありますが、各年金事務所において感染症予防対策を講じたうえで、テレビ会議システムを活用したりリモート形式に加えWeb会議サービスを活用した開催により、全国の多くの年金委員が参加することができました。
 - 各市町村において、出張年金相談会と国民年金保険料免除相談会を実施しました。
- ※ 各年金事務所における取組(詳細)については、21～24ページを参照。

「年金の日」

事務所名	取組場所	取組内容
青 森	青森市郊外商業施設	予約相談ポスター・リーフレットの掲示等依頼
青 森	青森県商工会連合会	職域型年金委員推薦への協力依頼

6 各年金事務所の取組状況

青森年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 管内高等学校、短大における年金セミナーの実施。
- 例年、青森市郊外大型商業施設において実施していた、「年金の日」「ねんきんネット」「予約相談」等のチラシ等の配布は、新型コロナウイルス感染防症止対策として中止したため、店舗へのチラシ設置等の協力依頼を実施。
- 七戸町と東北町で免除相談会を実施。
- 七戸町において、出張年金相談所を開設。
- 職域型年金委員へ、「年金の日」のポスターを送付し掲示等協力依頼を実施。

《その他の主な取組結果》

- 管内市町村宛てに「ねんきん月間」・「年金の日」に係るポスター、リーフレットを送付し掲示等協力依頼を実施。
- 年金委員委嘱拡大の取組として、新規適用事業所へ文書にて推薦依頼。
また、年金委員の既設置事業所に対して、複数名を文書にて推薦依頼。

八戸年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 年金事務所内で近隣の保育園児による児童画を展示。
- 管内の高等学校への「年金セミナー開催へのアプローチ」及び対面による年金セミナーを実施。
- 年金事務所において国民年金保険料の免除相談会を開催。
- 十和田市において、出張年金相談を実施。
- 職域型年金委員表彰事業所へねんきんネットの利用促進の依頼を行い、アクセスキーの発行及びID取得勧奨を実施。
- 職域型年金委員の委嘱拡大として、事業所へ推薦依頼文書を送付。

《その他の主な取組結果》

- 職域型年金委員の未設置事業所に対して委嘱勧奨を実施。
- 今年度より開催のポスターコンクールへの応募について管内中学校への呼び掛けを実施。
- 田子町において、ケーブルテレビを活用した制度広報等を実施。

弘前年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 管内高等学校における年金セミナーの実施。
- 五所川原市、つがる市において、出張年金相談を実施。
- リモート形式で開催された全国年金委員研修に地域型年金委員2名が参加。
- 地域型年金委員へ、「年金の日」のポスターを送付し掲示等協力依頼を実施。

《その他の主な取組結果》

- 職域型年金委員に対し、年金の日ポスター、年金月間リーフレット、「ねんきんネット」周知用リーフレット、社会保険関係届書等の手続きに係る電子申請利用リーフレット等を送付し協力依頼を実施。
- 年金委員委嘱拡大の取組として、年金委員の未設置事業所に対して推薦依頼文書を送付。
- 年金委員委嘱拡大の取組として、管内社会保険労務士に対して協力依頼文書を送付。
- 予約による年金相談の周知・拡充を図るため、弘南鉄道主要駅に周知用ポスター掲示やチラシの設置等の協力依頼を実施。

むつ年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 全年金委員に対し、全国年金委員研修開催案内を送付し年金委員31名(職域型27名、地域型4名)が参加。
- 市町村担当者に対し、制度説明会を実施。
- 職域型年金委員へ研修会資料及び電子申請案内、アクセスキー申込書、予約相談チラシを送付。
- 地域型年金委員に対し広報誌を送付。
- むつ市内商業施設で、予約年金相談のチラシ、ポスター、年金の日のポスター掲示。



高校での年金セミナーの様子

《その他の主な取組結果》

- 職域型年金委員の未設置事業所あてに、年金委員の推薦依頼の勧奨を実施。
- 事業所へ、電子申請案内、アクセスキー申込書、予約相談チラシを送付し利用登録等の協力依頼を実施。
- 初任者社会保険事務講習会において、予約年金相談の周知及び、年金委員推薦の依頼を実施。

7 第1回青森県年金ポスターコンクールの実施状況

(1) 目的

○県内中学校を対象に、年金をテーマにポスターを作成してもらうことにより、公的年金を身近に感じていただき、制度への参加意識を醸成するために実施するものです。

(2) 実施状況

○関係団体との協力連携

- ・青森県との協力連携

青森県教育委員会教育長及び青森県総務学事課に対して、実施にかかる協力依頼を行いました。

- ・県内市町村教育会へ実施にかかる協力依頼を行いました。

- ・青森県内中学校へ実施にかかる協力依頼を行いました。

○株式会社東奥日報社、青森県社会保険労務士会、一般財団法人青森県社会保険協会、厚生労働省東北厚生局へ実施にかかる後援依頼をし、承認をいただいております。

8 青森県地域年金事業運営調整会議の開催

地域住民の公的年金制度に対する理解をより深め、制度への加入や国民年金保険料納付の向上に繋がるよう地域における支援のネットワークを構築し、地域に根ざした年金事業の積極的な推進を図ることを目的として、地域年金事業運営調整会議を開催しました。

<第18回会議>

【開催日】

- ・令和3年7月(書面開催)

【議事内容】

- ・令和2年度青森県地域年金展開事業 取組報告
- ・令和3年度青森県地域年金展開事業 事業計画

<第19回会議>

【開催日】

- ・令和3年1月

【議事内容】

- ・令和3年度青森県地域年金展開事業 取組状況
- ・令和4年度青森県地域年金展開事業 事業計画(案)